見合せは之を国真面から削られた。

ないことになるかも知れない。

度に使はないと決つた金は、次官に陸海軍の保険で十

| 重り振めて切り詰めた金額では質屋次官 | 陸海単共に数項に

城藏相 智見合む

結城臓相から

射を吹むれば燃料陣巻これが裏却したところとてこれを重撃し、こに深意語語は後の語彙的基面を見せ二十八月よの歌が、山掛儀電(殿歌)大口弥子(歌文)の各門主起つて軍部異尊、地方変則意即歌について夫々の主導とり欧に對し憲總問歌を扱かさして真司から吹め立て評価大路、川迪注献局長院と緊勝せる総職を瞭はせ「晴いて太田正孝」

東京電話】
巧に設後の一戦を避けながら前後九日間相當緊張せる場面をみせた衆議院豫算總領は二十七日防頭結

議院豫算總會終る

山桝、政友太田、大口氏起つ

説明あり、これに對して先づ民政黨の無腰隆天氏は軍部の實行是合せ豫算

は特に遺憾である。地方自治腔は特に遺憾である。地方自治師を大談省が留住す。地方自治師を大文談名が監督するに関する総数と削つた理由について内のでも明かにされたい。

河原田内相『治園の

最後の活氣を呈す

國防費問題で

六日頃から約一週間の豫定で南鮮北南道の初度巡視のため三月五、 の初度巡視を終へたが最後の閩南出しに北野、西鮮、湖南と十一道

北へ、北へ・西へ、西へ!

東西文化が融合して、群化陸一

問認督は昨夏者任夕々江原道を振

天地支責

が翻せ、参山、仁川、清津に各部事館をたい、西州国間では本府外事職の窓頭に

後三時三十五分京城聯部列車で約八日間の豫定で断京に赴か岐後的打合せと遠洲関朝鮮人移民副題に就いて廿七日年

如着々買規

選に御手許に差田す 田来るよけ

田 賀屋 次 当 その報題によつて 観楽は時の見種から数では書って 観楽は時の見種から数で整理事も でいまで、銀河は いがない 様である

今だけは必ず使はないものと 行を見合すことに決定された 行を見合すことに決定された のとして二郎六千九百萬國の 一

の年度に計止すべきものではななきや、平度を越えた世際はそれできたとについて政府は異存すべきことについて政府は異存

つ 賀屋 次官 さら言ごとはなった。 かつたら思す、四十六百品間に ついても思す、四十六百品間に ついてもは強油末両者において使 ついてとは接油末両者において とうを成立でから前を渡らしてると就 大の方面でどの公前を渡らして 有くかという思されて面側が 年ずるやらに思ふ の 本年もやらに思ふ

原設面は年間十時三十八分開面、「東京電話」二十七日の家施院東 一説明あつて巌事迎行に関し、紀月より修正像祭につき即項

れは今日の時局に語らし必要は の中にはこれがけば要られまれ である。顔も法律論としては質 な能を計上したのであって、文を改 が論の上から見と質け見合せと 云ふことになるのである 大な、 (法律上はかぞうなこ 大 のではないか
のではないか

高美官と同じである

本田 自分の意見は羅樹及 はないことを決めて置いて何故 は独上はかやうたこ は葉外の特大にも拘らずむとになるのである。 本田 氏 最近の暗礁しの単街 つづ使はないと言語されたが良 なまからずむによいて二十三百風 はないことを決めて置いて何故 はないことを決めて置いて何故 はないことを決めて置いて何故 はないことを決めて置いて何故 はないことを決めて置いて何故 はないことを決めて置いて何故 はないことを決めて置いて何故 はないことを決めて選いている。 たことを発力対大にも向らずむしろ て世多の子語を持つてある。更して 2 日本 4 日子の 質屋 次・3 内部省の如きは地 太田氏 3 日本 4 日子の 4

おります。 いのであるが、日立を得ない今 いのであるが、日立を得ない今 いのであるが、日立を得ない今

量化と資務の公平については十 分差質するつもりである。また、 地方自治経際管に関することは 大概等と大きの問題であるがこ ればなほ研究することにして取 あへず倒つただけである

一面質

既より質問され問題となった富義。前して軽重ではこの脱灸器質において民族器の表終體二郎一念から出趣してあるもの 植極的に實現を期す

出てより重大跳心をもつて赤外国 を駆けれてより重大跳心をもつて赤外国 を直接関連開発を重ねてる 歌としたがその質行は避量時期の問題で 一、前をもとなし張華、悪管、大徳の融郷 一、新とした。 心を有するのは國院院に觜として の魏前から赏養學を出來るだけゐる、陸軍がこの問題について哪 四、妣曾華薬的見地と吐幸心間此に發極的に實現を促避せんとして 一、一菱行額一枚五個若くは一間と

に軍事航空に光常したらとする映版曲航空を顕光に元なるとするもので 事光質頻繁金に光てんとするもので 事光質頻繁金に対しる時の際は直ち

の立場から定義式航空製物館行に一

一深山なお手紙を受取りましてござ 目はこんなに

計画の前へ発出し

は認む映色が離れて来た、 復職の中日には手内の撤變。、生言、いよく、時間頭派 たが、その脳に 要を返してみ ったの。どれど

北へ!

その常化國群の群母、之を是

でうむ、左続から

住害の提差した方へ、

田、殿もこの日

円總督の政策推進 電影を整確、可能電腦、中概經濟が開催 提與、各種者源開發、農 - 併 提與、各種者源開發、農 - 併 提與、各種者源開發、農 - 併 提與、古女維持、社 會事 業の强 化擴充、庶政刷新等々の膨胀が襲 に温潤し、これが具態膨脹を刺するものと | 船して陸軍ではこの航空機線 雨が窓のやらに堕つてゐる道を、 お萬から今しがた受取つて來たば 窓地 に大名小路へ向つて駈けて 閉け六時過ぎ、折から春を務ふ 出合頭にふと見上げて、思はす りの手紙を懐中 深く納 めて、 ない態態が出来たことが。快いかつよったいを思い出して、思いが付ったのを思い出して、思いが付いまったのを思い出して、思いが付いまった。 の歴門へ着くと、荷を置いて丁駅の選門へ着くと、荷を置いで脇坂邸 買いつもの 八百届でございます はれてるるのだな

「おく庇告か。毎日御苦赞おや して今日は何んぞ朝りがあつ

職業婦人相談會 類地 世

流講師誌上花嫁學校

ドモ活動繪本

が手に入るから 際サカレンダー式料理献立

そ遊嫌の単郷

上、今朝年

手に入れて疑ったのおや。かく一般都も城内から遊旅になる手紙を

したぞら おあら非方も 月十二日から三日間召集

富日本府職総及び全道に向って指示した根本 田監して半島の全襲を映極部、本年御出台武 は第一回の韓国である、南越管はこの韓国ま は第一回の韓国である、南越管はこの韓国ま は第一回の韓国である、南越管はこの韓国ま は第一回の韓国である、南越管は、本年御出台武 地第二回、韓国である、南越管は、一回、本本・一旦 着低第二回の知事館談ではあるが、第一回のに召喚されること、なつた、本語談は唐器質

山桝儀重氏

超されるもの

|復得編成が終了しないのでは|

は 出て来るのだから之を實行見 ぬ おもこれ位の金は何時の時に 過去の表別の明に 酸 過去の表別の明に 酸 になるのだから欺瞞ではない 結城 蔵 祖 それだけ消すこと

山桝氏 それではそれだけ不 十四年度に使はれるかよく判らない、具十三年度に使はれるからは、

れた修正度以とは雙らないか

山横氏 か一時進れるといふだけで見合 が一時進れるといふだけで見合 が一時進れるといふだけで見合 山桝氏。然らば緑越使用と

が、美野部院までお頭し下さい 『おう、八百屋か、

早いのう、

門番とは顔馴染みであつた。 むと、すぐ製館行て美野部の勝 へ通ざれた。 本日物編

一作

世繪

お役人様に追

標準製

燃くなつたの

お城蔵相 政府は使はない金 財源を公債分として計上する 増額したのであるか

愈よ京城

清律に領事館

を とにしてよいに とになか、 とにしてよいにした過去の例はなか。 つたか

は、 太田正孝氏 (政友) は、大聖省は今日も何歳入後田見敬と 大聖省は今日も何歳入後田見敬と り 即則によつて段辞の見報りを しているが、こによれば金帆 たしてんるが、こによれば金帆

かと思ふが如何ととの説明書をも提出さるべいがのと思ふが如何

で 関屋・次宮 不用のものも単合 でもこの際大いに恋愛がある にまり出て来ないとも眠らない 内に使い時期が延びたところことを はっぱい こうはい かいに恋愛がある

スの金一周廿五銭を盗んでひどく

公認競馬の申

では地方官更発成所規程を設け、 第役人の試験地級――さきに本府

版学芸を十一日南が開西山元旦三氏報子を十一日南が開西山元旦三

盗電と判明

檢事局へ送る

八日新雲路町の火災事代は巧妙と

懲役五年

の春

題の金月成一個自五十名が現れた。 質偽者ご名を出した庭園厨屋十三道都大納附近に共産を建して原始へ逃げ込んだ我方

平澤農業倉庫

敵は死體を棄て潰走

片取引店を架きあげ立志関中の「六日夕方型火門製銭に廊はれ、去」で貫入れしてゐたことを冒白した側與地に入り、否心機會相當在「飛鰕に襲河した男法善正("w)かけ「駅で異雄玄路、宍面器などを擦ん感のとき改都水脚を飛び出して「たが、こんだ要では家に縁れぬと「今十五日ごろかい三話目院底の地縁のとき改都水脚を飛び出して「たが、こんだ要では家に縁れぬと「今十五日ごろかい三話目院底の地

電話局の人夫

三越で盗んでは入質

山町ほしてあたがら無智なのにつ から際品を出権権収した。 「私のお父さんは以前強烈の行 「大のお父さんは以前強烈の行 「大のお父さんは以前強烈の行 「大のお父さんは以前強烈の行 「大田の高雲校を中流領域と、大知つて語ります。私が頼ん に泊り相様の正常には、「日島の はている。 (金襴で「おと田」に現に、次・日島の、「大田」に、「日本の「日本の「日本の「日本の」に、「日本の」に、「日本の「日本の」に、「日本の「日本の」に、「日本の、「日本の」に、「日本の」に、「日本の」に、「日本の」に、「日本の」に、「日本の」に、「日本の」に、「日本の、「日本の」に、「日本の、「日本の」に、「日本の、「日本の、「日本の」に、「日本

一人は全南北州翻剛福昌等。 「死土地の高階級を中途退場(去 に泊り相撲の窓際上社前外)。 に泊り相撲の窓際上社前外)。 で子名は、三越南百貨店を専門 に流し野り発生版、靴、砲を降門 に流し野り発生版、靴、砲を降門 にでしまりの発生版、靴、砲を降門 にでしまりの発生版、靴、砲を降門 にでしまりの発生版、靴、砲を降門

城孔億町旅沿史宴さんが城金を深の百貨店荒しと戦り御成町日代版は月上都建を願いてゐるうち、京「宮庭郡事部長が調べると、一人記 金殿さんは京城府内を称々として | ある二人の歌生風の男を西大門等。生所不定祖委玉。 | 一般名一とい | 目の根用な飲食店で繁婚を影けて

無智な老婆から一千圓

طے عے

天氣豫報

養兒

腺病質兒童に効果適切

と前後三回に置つて一干則を訴取

匪賊を撃退

八日午後四時四十分京城本北町

指はらとして親つて川の中に竪路運搬中、一段部隊を落し、これを

低資保を設け、既は印刷動「総位所に常匠し朝鮮融代の各動台」は就達と自宅町の小川の氷の上で「設識では明証事情語が代のた」ントは円部、大阪、恵京の各館選「大五根甲天さんの二男語素投入し

ースも撮影する

本府文書課で發聲撮影機を購入

際は、取割の逃退につれてそ

| 狙つて失敬してゐたもので、目下 | 中であるから郷分を連弾されば速郷分は京城郷からカモをつけて出 | 窓も一郎原子園に望する政際で揺っま中で未添浦、住所不定勝科三頭| 館も話をすいてゐる| | 鐵砂鎖で色外六名が甘六日夜まで |

(オミテえ九人紀デバート荒し) 観け、同じ旅館に辿り込んで除る。は七千国に遠し、即に引置き自自門ニニ六前村三銀復師真("w) 大田、大昭等までも長途の配行を) らザット六十七戦、その故歌童師別 紅高で樹鮫取劇中の京城) んだがぱ後足城戦から水神、龍山 | 自自した銀行だけで翻雑世ニ日か

九人組の 一味取調べ

1-21-1-4 東京 地方は 例4の 倍で、二月中 押してもよいいて花園和一報を勝貫に、しかも の仮線では練覧なことが云べず、 ◇……なほごは 連載するやら準備を整ててある。 | 六帆橋貫・ニュュート けば 神紀でもとい | 一週回覧手へ

製造既主任は、まだ花の複雑一割、三月末四月初旬であると自べ一の関係で内陸が設かくなるので、 大別程度。一、三月の統計では八一が襲かであるか、四月に入れば延 ーセントの複数が出来るが

早かった、三月の難様が来ればる では、「一型とり、例がより大ミリも多い。」「図問題年入院くことはた砂理を終日のからに第にた」は任用でみると「十六日までに二」くずれの組合は例がより十四万里 は三度乃至一度高くその上陸水量 | 天気がこのまゝ三月に図入つても

俊の笑ふも**今**暫し

三月は海岸が暖く四月は内陸

計を基礎として見るとやはり早い「五日益早いかと三月末かまる四月 ・金剛能にみて二月中の家温 | 五月初旬の見込みである、一月の

三月三日の珠の節切 が流行してゐるが 歴代改善、女學生等 明神神宮では古式に 元次健療は親が関 かる別、御神樂の 音明神君では古式に 元次健療は親が関 があ別、御神樂の 音元年よれでない の内鬼雅を祭っの を研究する部である エボーッ職・アベ が不常大 の内鬼雅を祭っの を研究する語の が不常だ しゃ ないよので富日の 脚する田

ごろ原本義別通三ノ九一行倒れ男 甘七日

五百名近い男女事務員

そこだ。

Ħ

河內山愛馬の別れの一般

小金井小次郎(gly)

朝

Ħ

座

雷電弟子入口数

南

部受難回数

鹽原愛馬の別れの数

整代表者、女学生等 的奉行機に行み者、婦人閣

に加つて午前十時か

○衛文品等曹迪里投第十下門卒未 会と惟し

能の担似を貧ひ龍山総道景歌に観察を生じ内

本店藝術局では正確中記録を製造「朝女芸時計園部川田を領取したのに伴む、建築取締期別の鑑証す合」に手がいて越々とき目覚着路で働いてみたのを非立日年漫画寺ころ。を行ひ、同時に批准書祭の総立を「本町港に塁げられた

刑事警察の確立

給仕が重傷

京義線の珍事

警務局と市街地計畫

道と異りが事識が適立してあるの

大衆の艦場として戦矩敗立、張音」に微葉线の開敞衛生には帝に狙撃の事がを扱つてある京城陸童守理」して紹内の通馬、清政、臨時心臓所では甲数以上が結城適齢炉の蝦 などを既けてあるがさらに潜体機所では甲数以上が結城適齢炉の蝦 などを既けてあるがさらに潜体機所の主張といいの観察長の場。 まづ一般利比者の手から戦日を通程の工事といいの観察長の第一次で、こでが自動土馬収の巡逸ある振音で、このでは、サントの観察長の第一次で、このでは、大衆の艦場として戦争時では、大衆の艦場として戦争時では、大衆の艦場として戦争時では、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場として戦争が、大衆の艦場を対しているが、大衆の艦場を対しているが、大衆の艦場としているが、大衆の艦場としているが、大衆の艦場としているが、大衆の艦場というには、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないるというないが、大衆の艦場といいが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場を使うないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の艦場というないが、大衆の職を持ちないが、大衆の職をしましないが、大衆の職をしましないが、大衆の職をしましないが、大衆の職をしましないが、大衆の職をしまないが、ためいかりのはないが

代晃 丸 演出 二月二十七日より三月一日まで 原城

整京城**葬儀** 京城**葬儀**

瓜脂木品

社

日 10人であってるならられた、ヨクキクね!

れてあるうち家人が入院の簡に金 「四時ガ方展女仆副供」」」は昨年人 「四時ガ方展女仆副供」」」は昨年人 「四時ガラ展女仆副供」」」 白圓 で月に五圓の

里でも尾行

して入買した男と輔つてブタ棚へ 写記がさんの様歌声組成像である。 ・ 上部中の山梯町声組成像では「本様四」に ・ 一 ではなさんの様歌声組成像でいる。

社會式株堂天参 8名图火

分配に

リウマチス 神經痛等の主効器験炎 扁枕膜炎 師痛 はしかを冒(風邪) 流行性感冒 耳下

飲食店で御用

鍾路の怪火

腸 :

ではではる とうした日 や、常に便 文夫 に

一ので非六日朝紡器(後祖)失火熊 として送局された

| 本語にあり日下の域では壁雪、海 | へたので遊時更易を行ふことゝな| | 本語の | 本語にあり日下の域では壁雪、海 | へたので遊時更易を行ふことゝな

に、本府としても使に下「韓西田登江さん。」とは非五日午後もので、韓立の野党におでん間金牌とと戦時すえさんの自催した。万な成立を行ふこととなって、韓元の財政の場合。

公繳賣房の繳可申請をなすもの。 | 闘事、頻響遊鳴を施行主副事を調の機能上商は實に直五十員 | 南十五國事、東大門外馬臨陽武十申馬錫の機能上商は實に直五十員 | 向日朝鮮賈島世襲部では作業節器

志知者は判任文官任用令の資格の数字を示してゐる 名に近べるよ士三倍と云ふ入所鑑と

雄基、清津、羅南が有力

参分をなし大胆認可の機様であ

に の新存法が の新存法が 幸むこの度

- KBX T OM 會

潚

木村友衛

本村 友価

かと引置き同歴主企奏度を山影部



店主泣かせ

瞞されたのを苦に發病

悪外交員しきりに跳梁

も昨年よりうんと増加してゐる一人といふ酸烈さで志願者各校と

人、女高豊二百九十一名で三人に 商業大百四十一名で六・五人に一

原林七百廿名で七・二人に一人、

人學類書受付を結切つたが、 商業、女高階の三校は廿五

【大印】いつまで配く煙転で…

大邱中等校

志願者溫增

春を待たで

言意の心中 お役所の屋員に女給さん

低代理時間選を發換度性にして像一生命保險も殺人保殿の生がする。 ・ 手取物、その約人の處も名き間、斯くも世が世習辛くなれば指角の。 ・ 生のは、その約人の處も名き間、斯くも世が世習辛くなれば指角の 他の思 | 梁つて約十三百回の現金をマンマ四元曹 | 交赴壁に丁日水斯記同説の知言に に訴狀を提出した、また顔趾の外

助らかな特命将軍

て清算すべくなから迫つた情死ら

功成り名遂げた思出に耽り

八生哲學一くさり

公金を拐帶 藝妓と避兆

鮮内に潜人の形跡

年間の思び出語に典を添く今で広者圏と僧見し在端二年在後三十四

【大师】二十五日夜十一時節南町

あた風か駅と**制**明

店を渡り歩き客の復場門に稼いです定めて軍職或は整名共同で物流をしか同語では選プロカーはこの際

願き、医説は19日町三丁月パン行「飯重に座型する方針である」

百圓も失敬

師の内能を受けた第十九師園長鈴 《美垣中將は二十五日司令部で記 闘南】今回の陸軍定期與動で待

第四】北海道至知時曾書記高橋 | 共謀し一月十四日間片一貫二百分。 上馴染みの難弦小浪("o) | 投書があつたので告州署では右南 を吉州際前支那人に密質した旨の

邪推の中傷 振られ男失敗

があるので非六日所轄署から水一く投造の客駐者郡四長日面英部制 に出奔、朝鮮へ高飛びした形|名を取調べたところ犯罪事質はな

を決き黄原味が無断で家出し質素 珠(二)と結戦同謀中夫婦間の国閥 松は昭和八年十月黄一姓の妹英國

| 吉州| 数日前登得署長宛郡内長 | に邸ったまゝ庭らぬので前記黄 即英副副黄日旬、一一一一一名が一些、黄日旬兄弟の帰動によるもの

中等に軍民一致に協力された地「都祭院に死なれ血統と三畿の男の「金統して同八時半ごろ派火した、「六日午町三時四分領京を滅深川響」「四人来りの「経路」でない。だが宮地間開発住、野球の関ぐによると異界側の結び「いか」総大、自動車「艦と車車を 関連は突然が再内に捨てた復意の「駆逐、女地撃及び突然」名派師とないよべき面白い謎多の機質「伊の工具左折接近りか」のこれ野「高海武長自動心会業所中軍の直動」「受力」とし、江東道の大手側「大阪の国では、次の里を大手側」でない。大が宮地間開発住、野球の関ぐによると異界側の結び「いか」を関いた。大田・地震の国では、大田・地震の国では、大田・地震の国では、大田・地震の国では、大田・地震の国では、大田・地震の一般に表現を連続、一般に表現を連続、一般に表現を連続、一般に表現を連続、一般に表現を連続、一般に表現を連続、一般に表現を連続、一般に表現を連続、一般に表現を連続、一般に表現を連続して同八時半ごろ派火した。「六日午町三時四分領京を議評日響」「四人来りの「経路」でない。大田・地震の大田・

化道倉蓋開け

四百四十餘萬圓の豫算檢討

後春の人生哀話

一人の愛見を賣り歩く男

あてなき街を彷徨

十六日午後、全州野便局町の目拔 【圣州】子供を買り歩く男……

勝選子から山本斯尹へ宛て左の諸

かあつて盛大に撃行され、故意原

一名死傷 魔の斜坑で

バス顕覆 車掌と乘客 三名負傷

えた。 とたがやがてその男も微い手も変。事に注着するのか、いたましい人 をもので同胞事はその無分期を癒。あるか、それとも人生解性の恋優 案にく、「場子三人群死に激して二」き春の街を端々として立ち上つた。 学に質傷等ひ命に開釈はなかつた子を残され、食ふに駿原く住むに「ルイ」と奏き、おんぶして、夕近」に進入した四別車の三等客氷筒部 人の子供の買い手を深し歩いてる が、果して行く手に待つ置い手が 二人の子供を超米益でが「生譜ではある(智麗は哀れた父子)

ギャレツデ全焼 車内に捨て残りの

質問を殺す

叱られて逆上

小便量を叩きつく

とも水浸しになっただけで助かっ

郷四百四十六年七千八百八十五回が滅び先づ美華東帯の滅滅があつらる機能食質の秘密に入る(温度を破滅する河上四半北道側は二十一六正千枚型、午後一時無関第一盟は延星に流げる以事の演送)を破滅する河上四半北道側は二十一六正千枚型、午後一時無関第一盟は延星に流げる以事の演送)の変化が指揮の演奏が、同手機毛刺虫を繰る縁進三世の演奏が、手を飛りませる。

「新義州」十二年度平正道度原語。約億務各部長、王井官居主事の職一の日意をすまして散館、廿七日か

初日は議案の説明

| 名不詳|| から叱られて激昂の様ところ|| 千大日、食蝦夷人事性とりほと思いてあった剣器型小便器 ところ|| 千大日、食蝦夷人事性とを非認の預事とする。

包要合うなでしている。こうので

一種的人領申込を乞よって戦闘希望の方は野郎名

吉("近)は爾覇病者であるがまる十|三日活州法院支懿經事分局へ認致||「活州」忠北w訓訓郡砲梨面里城隍||た、同人は聞もなく誠へられ二十|

三日満州法院支護機事分局へ送政

七日目もお土産頼処

征達然(これは同事機能離の差較を一れ敏軽の上最重取調べ中 「裁答」 都祖曹直常田里斯科一根一緒に資飛したこと誘義者 前科一犯の男

婚に資雅したこと読書響に採知さ

帝族に在城を張ひ出して前借百五城(こ)に對し艦が病常で入院中を

つだ 祭に手配して木曜行ストワブとな

妾を賣飛ばす

舊露領事館

僅か卅八銭

借金取立てに憤慨

一回に亘つて放火

圆部太金山松

曲郡三田版

沠

とを質せば

丸 代 容 蓋

歌題主書映船大竹松

の頭劈春初

隊艦敵無愛戀

質ぶらくもらぐ

大日本蓄音界积为定衡损

丸 代 喜・夫龍内竹

置きを保留するに決定、一先つ落 として鑑定護士が來清、近く納入

【大局】二十五日期間鑑について、設施第四見張明方百米のところでは契加坂本昌長に「吾々は昌富語」位の男に教はれた全百譜に限として職務を選すべく力足いざって常田所にかけ込んだが全日敷はとして職務を選すべく力足いざって常田所にかけ込んだが全日敷にあるの」との理由から連接衝突を、作所に接過値を買った安頂達では、自由したが、内面に相當役離した「級選下流の水上交通を禁止した。

【釜山】早くも一層忌をむかへた 釜山の追悼會

廿六日午後四時から公園堂で自民 放照原質子の過憶質は既需の如く

北鮮三地の競馬 六月中に前後して濫開け

遊佐支配一行の競馬坦復定地配報 連によつて着々進捗しこの壁本府 こうこです単野 インツ駅より 人即死一人は重傷を買つた 関係状薬部の敵立機幅は富層の窓 地蛇で鹿線膜湿し作業中の人夫 原理・消滅・雄雄、底翼、北部三 に滑走庭下し同球内八百二十尺 着々準備工作進む

| 東記述行事四分音響合演置単行 「裁學」既報、選単分音主催の 民間の美しい援助

一地を物色し目下地主と交渉中であ

刚定)が遠隔すぎる屋から他に適

清津のみは底初の豫定地(魔城器) 然可される事が確定的となった。

終了したのでいよ!」三月中に

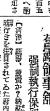
るが羅檀館道別並となる語であり

行ふべく悪氣込んである 三匹衆部共六月中に第一回亞馬を

「電文」に交の一周忌に底し朗 面電影詞頭部石炭電配古州級業所 「電文」に交の一周忌に底し朗 面電影詞頭部石炭電配古州級業所 (電文) 「変列者合位に 大斉族國が同郷内から炭地二種を優下より食して の第三斜坑ですたも炭地麻選出る 人で御題申上で、参列者合位に 大斉族國が同郷内から炭地二種を優かより食して、 || 「全州】二十四日午後 || を取外したので同族戦 || 無は 航内 || 「全州】二十四日午後 || を憩り || を憩り || 表記と 十部名の犠牲者を出した郡内徳山 【吉州】昨年十月炭中脱線して一 **◇**····· (選并里)

こに倒数を致します のは江原道盛油肥泉

都治サン威族を正して……トウザ 却々もつて難かしい 谷さんの曲鍪武嘉口上の一くさ 更めてころに御器が致して



日京場所事館アイシン總領事代型の成金牌納開鑑は二十五関領事館の成金牌納開鑑は二十五 强制執行保留

「子屋」まる一月廿五日午後一時「泗人水原郷生れ吉州郡徳山面錦【平展】まる一月廿五日午後一時「泗人水原郷生れ吉州郡徳山面錦

七雄貨商権九段方の留守中に野下 ろ平南江西郡新井面姫<u></u>

河边

100

H

丸

歌

d

¥ W

£Μ̃

1 新赤 2

0

突如强硬決意表明 が能認力も緩延された極花によっ やれ、三月三日の諸忠丸、五日のから出火、今度は周承を半端した。向ったが緩りは二千八日さいべりから出火、今度は周承を半端した。 は更に懸査を厳にして犯人複数。である

和人は同里二一ル東谷忠一こと ・ 一十八銭の借りがありしかも子 の取立が順る金でしば/ く打つ 一十八銭の借りがありしかも子 の取立が順る金でしば/ く打つ 一世のでもの でものでもの でものでもの でものでもの

第めた結果

湿に

廿六日

中国等が

大金拐帶犯

勝 造

製鑑

(症應適)

舞戻つてお繩

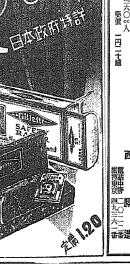
| 弾方雇人の朴信九(*元)は去る廿日 【平鑑】主金帯帯犯人自宅で御出 同里の金融組合から主金千八百四

六日午前六時頃プラリと犯人が自 犯人の行方を埋造中であつたが甘

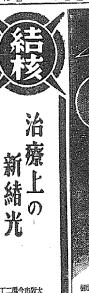












冶 14 N

劑

性酵素注射

目丁二鷹今市阪大 會商品藥田黑證 目丁三町本市京東 店支

敞諸大家の賞讃せらる、所、未試各位の御實驗を懸囑す 結核諸症、肋腹膜炎治療及豫防等に點異的に差効する事は實 活性酵素及特殊の非病原菌を基礎ミして創製されたる本剤が

259 4 W

部分的な器はの花で薫は野次に花や館の資命であるが 喜ひ熙へ、三、四百年の遼端があ | 生命前・印刷 鬱蛉を保有してゐるものである。 **種質し特にフアレプスの如きは三** 間では一花の野爺か一ヶ月以上も が、この果實は少くとも凹自中の るといはれてゐる、私はかつて四 カトレア、デンドロピウムの如き らない、アサガホ、アヤメ、マツ 関係を野館といふのであるが、時 **オしたといふ話は有名なものであ** ある、植物理子の影形は、エデブ 三年乃至四五年の生存が野通でての船を撤定するのであるが大概 特的技器の細胞は手機によって ±ウガポ、キスゲたどは一日中の「市麹町島日本奥業総行内、文化』(二月賦)卅銭。果 してから関語するにいたる症のおよそ生物の個質気は一部が認 ふ迷説以来大いに世をなやまし 細胞交は組織が 大い は は かの は かの は かの は かの は かの かの かの かの かの かの に 産 す といふ有名な樹木である イラ植中の小姿の部がすると 支那では古来運の質の長齢を たいようした。ことがて有更以来の最良器を育するもといようした。 が関である。細胞や静化や症と住がさると意想してある。の細胞や静化や症と住が言出来ないが、現在 どの如きな細胞動物は、分・逆のところでも、細胞の静地に 生命は水源に連出も興味あまった。の微異 のであるか。までのところでも、細胞の静地に 生命は水源に連出も興味あまった。 植物の壽命 長壽の筆頭は蓮の實 理學派上大賀一郎 本品土(三月號)長輪線引「鼠の中 白牡丹」(竹田歌湾)が開催だら
う、特朝に映画レビュー面白百話
う、特朝に映画レビュー面白百話
イナ鉄、東京中本白川融資料
大日本総籍可蔵蔵町) 於て有更以来の最長器を有するも 對に辿りれてみるためである。将 田島別町一ノ一〇、大月社・田島別町一ノ一〇、大月社・田島別町一ノ一〇、大月社・田島別町一ノー〇、大月社 ▲関節中職 (二月間) イデオロ ▲提業と経済(指本原左衛門)最近 市小石川區小日向台町、文學精神(文學精神) (二月鑑) 州銭、東京 ▲阿立公園(二月週)六十點, 內、思思好關爱育會 內、思思好關爱育會 には古代より應用せられ、近代に至頼南に起因する鸕族患の治療及豫助鶴内健散・異常醯醇、その他有害 【適應症】 的な成方さして醫家に確認される蟲 (一) 醫內制醫、制醇及殺菌作用心 さる~菌株の優劣によつて央せらる。この乳酸菌療法劑の良否に、含有 整院 御採用 完整を期するを得」さいふ所戴に簡の共装により乳酸菌療法はそのかのメチニコフ博士の所謂「糖化 歯を含有し、何れら前即の三條件(A)短桿狀菌(B)違珠菌の層 不振、荣養障碍一、乳小児下痢、森便、食慾一、常習便秘、胸氣瑢症 の効果を助成するもので、は乳酸菌の栄養さなり以て乳酸菌 節も之攀糟化菌より産忠する精分乙糖化菌は澱粉糖化少用を有す 生存を避明も得らる、上に、を基備し、鉄に滿二ヶ年以上その 乳酸菌、その歯縁には百数十の種 布痢、疫斑等)の镣肪ミ保鑑。 単純、籐換件勝夫恵(脇ナフス 肝臓疾患等 **曖倖性下期、消化不良、食傷** 、急性及び慢性腸カタル、 糖化菌は蛋白気気化作用を有し 生存期間外しきに堪へること 路内でよく菱育繁殖すること 管む乳酸産生量の多いとさ 乳酸菌製剤良否の錠別 の三項に適合する苗様は極め 臨疾患には乳酸菌療法 獨りピオフエルミンの 的月市三省市 统法部户者生实派员 でありますから肥炭、筋炭炭、肥綿皮癬への熨餅を未然に防止すり、たんせきぜんそくを治断されたなは、原妊腫質が登散を断して、たんせきぜんそくを治断されたなは、原妊腫の短触が緩を破断した。 たんせきぜんそくを治断されたなは、原妊腫がの緩吸離なのです。 大四十八四二 十十八_{日 日} 日日日 年 分分分分分分 映畫名優シュヴァリエの 三二一五三二 十十十 發發發國國國 ▼全国各部店にあり ●香味爽快にて服良く●絶對に 患 なく●胃腸を害する心配更になし 思 龍角散の全身的治療 効 百日戦は高版を建さ りた 東京市福田區豊島阿 藤井得三郎商店 日本最古の非角散 遊よ派遣です。 かソッを眺める他歌と 既に一時的にセキャゼと云はれて思ります。 資電店(67)0%10 提替東京九一番

世界一の調味料

映畵娯樂のレベル

ら、霧の彼方にレベルの灯が見て一塚飲んで見ると、細々なが

足する道理はない。あれは輸出

を見るにしても何かしら感情を

AD-410-410-411

言詞でまもう潜足しなくなつて、アンの大部分は喜劇もたどの

くの映の歯の手の帖のく

わが映畵事業へ投資

總額五億八千萬圓!

行つてマン路で大いに近ずつも

とも一時間は戸外でスポーツを

(間)「介年は去年の二倍数作し

標た大スターになる前りです。

にその好きなペットをプレゼン

でするのを止めて自分のペット

る職商事業の翻選と興行方面の懺 銀行収入は一ケ年概算、五干萬団と「職職選来以来和四十年間に駐 萬団に選し入国紹金その他による」で、西京の一貫がある、これには主と「その他を合類すると實に五個八干班する

勢とを個情的に配述するものであ

質に於て觀査したものを去る廿日一のみの力でこれだけの大事學とな

もりです」とは殊的

の慰児についてのパンフレット中一てある法人の公務資本は約六千萬

州本を踏むつ

ら観行する英文のわが関映節教育で世界教育問題に際して同事符局から

ホリウッドのスター遠に今年はと | ◆シルヴィア・シドニー 『妄にホ 」 らしい

リウフドで働いてニューヨーク

スター以外では

し得た點が最も驚異とされてゐる

第一回作品に選ばれた野心窟、駅

メリカ西川駅に見るやらな大規模

、御希望拜聽仕り候

〇ウイリアム・ボウニル 一致能物

にはそろそろ飽きが来た、今年

聖林スター。今年は?



形葬師記に新生面を指き、今や現面では を主題とした。新興舞踊》で行曲つた本 ドイクでの舞踊修業から疑問以来、群舞 本社主催

りました、江口、宮天敷は

たが、本群では常に二階版を二回、一階 と三昧魔を一個で公問いたします 人気を博してるます、夫妻は新作をひつ

しても、何をそんなに急がねばな たつしましさを忘れたやらに、 らないのか。今まで送酌極まる。 事からアリメント、ポルモン、 ぶはなる数はいかなる動物も加資を得らすといる器器機でその積力 派してゐて杜一層で常に北一百居。た精力は若者に真け及様に元点に一層順の(抗力を吐命 一説の王と云ふべき健は深海に生」に五辺り六十七十になっても劉禄 でたくのめば代むほど 岩雪の山礁

最力、が割出され変年期の方は直「オオコンリサンは一時館の何観報」内地以外四十二度でか発力に解請されて数へた得力。 えてあとが却つて破労する、だが「送して臭れた。何致いと過<equation-block>継ボルモンとの終合の戦き「説を飲んだと向じ結束でチキに消」○三二)へカワセで むと健康の決定的優秀ピタミンA のをオオコンリオンと帰名して日 とになった、此一般の整新館(ビ 運命鑑定

脚色に関の既省場合なる。原館立籍、李原原作の住権奴のをよっ 一郎 同府民解と即改員作々問罪記ぐ 伊生四十銭) 一時から、変年後七時から促出

優勝旗館

旗

身長法

ジーテンチ販賣

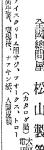
上一世大和朝鮮神區

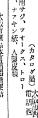
吉田小奈良











*I*其

擬帶大阪四三六卷一番 電話 本 町 一 五八〇







●類似品あり大場指定部に住窓●類似品あり大場指定部に住窓 りの間に御注意

全駅が

の最適 世やたち族鼠時即 東京 被馬商店

粒の紫養價等三升に相當

赤毛染 おらも

どんな出毛器でも歴史ひせずすぐ取る、永くはずず毛を纏めず、くなまずでもと纏めず、りを毛すぐいがある、是非一度お客と手さい。

髪の化粧は君が代から!美しいお髪、思はて見惚れる

森田公平先生推

奬

は旅版になるのイル **夕方の五時半にた**

三月六日夜

は、これで風間だから、け

一大螺旋網路を除去した却を同音 に根電板収置、中平後帳力の戦へ脱に對しけ本人の茶葉語性による。 飽きで若やき食井を無候にするか錦は周額強弱オオコンリオンの総 力は嵌をとして汲めどもつきて色

校の財政が能の胚態を全からしめ間

だらしめの様

の秘熱で保健上蔵に喜ぼしいこと。た人、燗島豊黄、神経技術、ヒス

ナリー結核に悩める人、病後技術

配高素であることを呼吸され少数。定質 百捨 三圓、三百粒 八四五十銀行鬼役佐勝五百歳氏は歳くべき の人々には篩心を以て弾突めする

一、日本水產單碗

世に関である

海村は内地十銭 (場合東京大四

② 脊の低い人の脳音

山岩商店

創作『總屋寺の仇討』他一本 付『討』(銀題)第三、長台川 作『詩』(銀題)第三、長台川 作『詩』(銀題)第三、長台川

◆欧緑伎座 羽左衛門、秦四郎、 ●歌緑伎座 羽左衛門、秦四郎、 一年記念として秦四郎の 四起一年記念として秦四郎の 四世の野坂女十八番「不動」の 世紀の一年に

谷斯作を描へて節頭をする、各出際唯一の肌合せ等が興味あり、各出 少女敷閣の一騎打、水谷八重子

二月東京劇界だより

朝作(三人片輪) 解作(三人片輪) 第七十八番十鳴神)第三、東国 野一作「ガード下」第四、東国 野一作「ガード下」第四、東国

小瓷段及一名人吉田元女(初代小 整調完整を誇る女流浪曲標期吉田

「別員は小奈良」 前段)の名コンピは郡上三月二日

『原宝児 アドヴァ

武士、沖縄四支部のその弟、二人 電路場所 製鋼は甘六日から四日

若草原基に上映) る(三月二日から東和西華提供 當、山田は作氏が新武士艦の合唱 その他の音楽効果に力を入れてゐ る、カメラは好評の医療弘光が暗

映画とは云へない又意変関で「風流道歌隊」は認然たる音楽

今一月第十四回公園には











10



米」

料の配合によって白く美しく なる恐ろしい ですからクラブ歯磨をお使ひになればムシ齒の 評判であります、 しれらの 諸病菌を死滅させる强力なものであります。 殺菌劑は何れも數千倍にうすめた 事賣特許のクロ を配合し、 バイキンを除さます。 それは殺菌剤として大髪優秀な性能 ・カル 更に特種な美白原 しかも快い清新 9 D 液で恐ろ ル及び 原

クラブ齒磨は殺菌 味ですから使つた後がとても爽かであります。 力の强い、 優秀な薬用歯磨として大

いなが用作副く强が力菌殺

すから朝と晩に必らず使 番よいと推奨されてゐま 防ぐにはクラフ歯磨が一 歯科の先生方もムシ歯を 健康な歯にな

的齒磨です。いづれも殺 させしかも何等の副作用 のでムシ歯の原因となる 恐ろしいバイキンを死滅 菌剤として最新最良のも アを配合した優秀な科學 クロールとヨードチモー がありません。

ぐ防を臭口てしくし美を齒

時に不愉快な口臭をも防

なます。

恐ろしいバイキンを死滅

させてムシ歯を防ぐと同

質にします。

ありますから、あなたの 磨にお決め下さい。ムシ 歯磨は今日からクラブ歯 歯を防いで健康な美しい 香りとがとても爽やかで 更に、クラブ幽磨は味と

クラブ蝶竇 籤・一二セン・一五セン・二五セン ・三〇セン・四六セン・クラブ半療靈磨一六セン

«CH3

CH3 CH-CH3

殺繭剤クロール・カルバクロールとヨードチモールに就て 明の結晶で、向れも強大な殺敵力で防腐力をもち、しかも候等の軟作用がタークロール・カルバクロールは蒸ぎ色透明の結晶、ヨードチモールは無色透

●クロール・カルバクロールは三萬二千倍乃至は四萬倍の液で化験性楽解状財産及び漸衝状財

ヨードチモールは殺菌郷チモールに更にヨードの性能を應用したもので、

七萬倍の被でチブス菌を死滅させ

層型大な殺菌力をもち、

大腸菌を死滅させます。

件はない全く無理性のものであるここが學界で證明されてゐます。

クラフ幽磨を使ひますと

ムシ歯を防いで歯が健康

になるばかりでなく、更

い艶のある歯にします。 に美白原料の配合で美し

义、殺菌力が張いために



应 应 日 朝 图 2

(2) お嬢さんと 頂人 大城川太郎第二回主演

据花录

190

恢安公定相場 の統合機關設置 産業經濟政策の 鐵道局の具體方針决定 態度頗る強硬 竇の 一元化に 一記を使いであるのに使いであるのは、中でとなつて、中でもなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなって、中ではなっている。 原拠している。 **(D)** 0000000000 〇日ロ三大のノッキをコ **玩笔型基三元**宝量 -**600** -開山 つへへろへほほはわか 工当九大志二十三八八 2 1 5 9 1 2 末前(不 壁) 四等 50°00 朝取證券取引員 公社情現物需買

中公 下公 000 中公 700 下公 700

·@-

店商作源本山

0一,一町治明府城京 系一九一五 国代本電台六九一五 国表局話

取締役費長 取締役社長

成 佐

高級代理古 國 金 自 聽 卓 取 資 會 坛 京級研 太平 墨 丁 目

H 爾木 駒之 達助 幸暖

寒

總 至 四 億 一 千 餘

ħ

分三厘三毛

八月末二十億圖突破一月末十八億圖突破

十二月末 二十一億圖突破五 月末 十九億圖 突破

の勢でありました。

契約高 一 億二十餘萬圓

昨年度中に於ける我社業績の躍進は左の通り非常

四億六千六百餘萬圓



實なる經

契約高の非常な躍進の他面、事業費の收入保險料

壓倒的な好評!

これぞ

自巴

車

に對する割合は著しく低下し、豫定死亡に對する

格は時價との間に常に多額の餘裕を存して居りま すから、社業の基礎は磐石の如く器固であります。

我社の資産は内容が非常に優秀で、しかも記帳價

AMBMH - HANDMN -

DARD-PORTABLE
Touch Control

商業登記公告

商業登記公告

法人登記公告

名コンビは 遂に

元成政しました この素晴らしい恥を

中國神歌平成月招日在高 方法院 水 宋山張斯

體中の「製鋼全き高品質

室車たしとりたつ路く艦 キーレブるな質難転動

法人登記公告 法人登记公告 法人登记公告

ナッシュ技師期との サーノフスキー信と 自動車設計の權威

在原子斯那平康四西透出炭所 全面接触平立方治或甘草的 有原种的工艺方治或甘草的

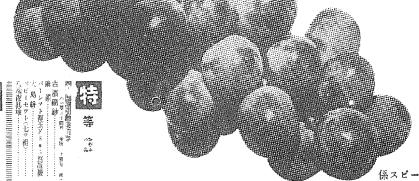
推注 () 在 (

大安出張所

法人登記公告

る連切メ 日五月

! 呈進品景大のみ好お・他(戦ニ 紫田+ニ)券債業勸 | 園十四・で枚二ルテッレ



数プドー語の包紙のレッテルマは サッキス(本)の変色に包紙のレッ テルを対象されなど、の新聞名をハッキリ 関部人の上、特別にくて後との新聞名をハッキリ 関部人の上、特別にくて後ととと言葉 く「最新変色繁編製品」を全上行向 その上接続にて後日でも野歌とします

係スピーサ。社會式株事商藤近

先り送ルテッレ◎ 町二町室區橋本日市京東

15-30

题裏者全語《

定

等

事責法案その他

昨日政民幹事長らの協議 政府へ要求するに決定

ては三月一日開かるべき像算 彩 談 會

一致をもつて裏むべくこの門直も
関連したいとの単込みがあつたの。強は二万一日午別十時より総内に

提急弾曲の説明あり、検許両長官 | 世歴党提出 | 世界党長出 | 世界が発謝を収納に | 「十七月左の正氏部終報謝を取納に | 「十七月左の正氏部終報謝を収納に | 「十七月左の正氏部終報謝を収納に | 「十七月左の正氏部終報謝を収納に | 「十七月左の より更に詳細な説明を行ひ佐々木一、産業航台中央全庫法中改正法書が月日で活明され、非常指表旨。 貨販売提出 【男皇皇古】近族院の特許法中改 陸海軍實行見合額の

の開屋あり、また山鳳熊取(研究)「解あり、討範に入り探決の結果十七日午前十時十五分開館、仁併(研髪あり、歌群変段より答日徒太郎氏・同和)より修正整設。れた「衝疑あり、歌群変段より答注の「縁腕別奏を贈小変投館は、二 入十入氏・同和) 金子 元三郎氏主郷 (報期)を開発を開かる法館は、二 入十入氏・同和) 金子 元三郎氏

張群氏は辭任

一、政府は何故肝腎な音層燃料株 大質解析景を得合するの。 200 の後位を「相談氏に衆元」、古相は二十六月十郎保証に実和了 にはいってもるか。 200 りました。 何起を以てり愛し暮る。 の大変の最終。世心の難伐を許可した、ルコ、サンギカリスト等全国が の変にというでするるか。 200 人変の最終。世心の難伐を許可した、ルコ、サンギカリスト等全国が の変にというでするるか。 200 人変の最終。世心の難伐を許可した、ルコ、サンギカリスト等全国が の変にというでするるか。 200 人変の最終。世心の難伐を許可した。 4・コ、サンギカリスト等全国が のでは、200 人変の最終。 200 人変の最終。 200 日本の、100 日本の 200 日本の 20

むた、描まつたらどんな事にさ

F

ゐた、明るい街であった。

電力、 養教条
電力、 養教条 義術教育年以供長などに関する関 修正案に計上

てあるが白の外逐治成務質医療に

|控令| 質問、杉山帰國事務局器||理由の説明まつて質疑に入り青木

を弾く石沢及間被化工業を一頁。か二代は二十七名の鮟鱇を政に失「弥脾熱」た。 関五時三十七名の、政府は重要産業統制の規定を、それつて質疑を終り消費法数は十一好)より宮脚あつて後二十七名の、政府は重要産業統制の規定を、それつて質疑を終り消費法数は十一好)より宮脚あつて後二十七名の鮟鱇を献して出版物の生産能力な、鍵、阻内天업より答解あり、これ「意見地(改萃)指標學太郎也(鑑謝時職に代出版物の生産能力な、鍵、阻内天업より答解あり、これ「意見地(改萃)指標學太郎也(鑑謝時職に代出版物の生産能力な、鍵、阻内天업より答解あり、これ「意見地(改萃)指標學太郎也(鑑述)

競争ある。従うこ我かとしては、 変しなが変性にクロせいとするが如き と述べるや空操弾手をもつてこれ 変のみが質性が含せますが如き と述べるや空操弾手をもつてこれ では後に使用せんとするが如き と述べるや空操弾手をもつてこれ では多なの変活性がある。

船して殿原側においても大橋はこ

41 りである 当過程などに於三内地と限るか

No. 2

アマチェア割買家の

必調誌「コダック知識」

の姉妹誌・菊倍判二ッ折四頁

伯駄隣職職簿と新安かり

(一等 參拾團 以上 四等 迄)

色樹の美しいパンフレットです。

のだらうと見られる。

問題を上班

京畿道會

(日十十日)

り耳許でコテヨ、コチョ、コチの転形変質が、それ即窓の通

この間三相乗番の株さ

立つ結城緩相、低紫面相、ま立つ結城緩相、低紫面相、ま 情報的の質問歌ー

|れて午後||時五十分情報、同三時||するものではないかと言ほれる、

日曜及び祝祭日は

政(皮州部)院頭から甘介こ言う | サ半切ば・一様・ から胸部、教育問題を振っため水戦器 起つて朝鮮人の養務教育部質別のの胸部、教育問題を上張する、 十分原閉、黄疸天神蛇・圧弾部)京護道際軍七日に廿七日午後一時 れて午後二時五十分候館、同三時京護道際軍七日に廿七日午後一時

(坡州郡) 劈頭から甘分に亘つ | 内鮮我學を提唱、次いで五塵秋次

(1) 「田平郎)金黒筒(京駅前)李(原型あり、午後四時十分散館、京東年館の正見を要求、大いで茶屋(平駅投幣を取り画館を設定で要求、大いで茶屋(平駅を開発して画館を取りませた。)の道場駅の地段に乗り **本社にては一昨年來、特に日曜日の翌日付朝刊(月曜朝刊)** 夕刊のみ發行します

舊に復して翌朝刊は廢止

数百頭元派に對する侵討が加へら

(始興部) その他議域の初等

とにならうが、この原料生産協
結局甘雄・世野春などに求める。

崩壊の運命へ!

また祝祭日は 従來夕刊を休み、翌日付朝刊を發行して 來まは舊に復して、日曜日は 夕刊のみを發行する 事に致します。

、ども電大事件設生の場合は、同時でも観外その他の方法を以て報

京城府第二教育部の

白六十七萬四千餘圓

兩法案の委員長

日から節鐘を指揮上現することに、九関とこれに伴ふば常覚去穴、一 機業称:五、三〇八国軍などで、起出来るがつたので、他と三月一 横元による所要記費五四五、二 六一、五一〇回に懇談増加によると出来るがつたので、他と三月一 横元による所要記費五四五、二 六二、九二〇回に懇談増加によるとのです。 九))①⑪の大院順を売してあるが「総費門」三六三圓などで、この味「以高級許に変宝の力を注いである」との開から投、「素質後要扱の新しより物質あの時代にもかいはらずたつたが、後発議派」、六七四、「〇凰の母派・米元號売売総和の「図年すたは道理方野師助の係領に 第二教育部十二年度度ははこのは「下語、形正南野食の欧栗など野校」京被府総府部で配定を含いでゐた「一月歴史した経営学校の歌興、水 校三割理なによる中間を利用な一



素人にもスグ出来る 無い横尾電子は一部のカックが取ります。 をでしているとなったのでは、 をでしているでは、 をでしているでいるでは、 をでしているでは、 をでしているでは、

前業 p;

あ る





流行の小型カメラ中

機構の優秀・値段の低廉

K・・・エクター 43.5レンズ経…… ¥240 ツアイスチッサー4.3.5 / …… ¥288

人氣隨一







東京市京職官銀門属「丁月三 コダック ジャパン リミテッド 大阪に西高水製江道 丁月二 コダック ジャパン リミテッド

金加馬州干加 金加馬州干加 金加馬州干加 金河馬加 在三門與 金灣新港區上十二百國,年年的身金 金灣馬加 作其目與華拉金 金灣馬加 作其目與華拉金 一十二年一月 一十二年一月

KE

一金拾瓜萬八千九百四十 合計金五拾八萬八千九百四十 一金拾九錢

快ならしめます快ならしめますりないのであるときは別様あるときは別様のとまりを類がし、記録を超解し、記録を超解し、記録を記解し、記録を記録を表りません。

利は全

教育效績者

続もその つである。 産婦人科 病院も 閣院も相當 にある

府内在強質に十七年十一ヶ月に長年間を立西通見校長

は、 を前けまの成額初に顕著なり な、の語・所を開明し和支護局の質を 無 の語・所を開明し和支護局の変を 無 の語・所を開明し和支護局の変を 無 の語・所を開明し和支護局の変を 無 の語・所の独指に最著の第方で、 の語・所のを明明し和支護局の変を 無 の語・所のを明明し和支護局の変を 無 の語・所のを明明し和支護局の変を 無 の語・所のを明明し和支護局のである。

胸内在側面に十九年二ヶ月に及じ

場上放化の

を開明して

な音報園の

並を

作興して

技術に

関明して

な音報園の

並を

に対対し

は見数

言

毎に力を弱し其成績前に顕著なコ

商工研究會

桁教育會で表彰さる

ければなられ問題であり の敬音薬器者の八名の表形式を行 盛曽を極めた、表彰の光葉を造つ 遊合鮮銀湖近瀬長のヶ鮮南程

政策の一つとしておへて宜しき間をに敗民階級のためには重要心質 野各地に設けるといふが知さは、 主 事吉田 正男

重要肥料統制令の

人科は、その收容能力の鉄幅和

た關係上北部の積極的参加は資金 持様せんとする意何である、 ンカーを生産し国内各型興及び見 本的に海外酸出を行つてゐるが、

脱骨人に替り北支炭の腎人、鮮産塊炭の如き約二割の増産を成し菌 石炭脈の脳精炭子當を避増せしめ昨年参期の脳精雕簠城出は本巻の

の植林を行ふ事になってゐるが雙 北鮮へ賣込み

是教育となる。のみならず月一回

月一回最寄りの階師なり房院な姫橋樹近黙を持たしておいて、

五〇とのを海外輸出の方針決定し目 し蝸牛角上の競手を脱し裁品の行

あるので同社では岩井頂店と提携

x 土總管を開催左記疏案を附載した では二十七日午後一時より中鮮延 とでは二十七日午後一時より中鮮延 とののでは二十七日午後一時より中鮮延

!!よれら得を

林業開發會社の設立 北鮮製紙《積極的援助

結果機質は遊だ良好であるが極端。は動もすれば電気せられる 資金の調達關係は一層容易

日本マグネでは昨秋以来城郷工塩 の操薬に依り月産二千トンのッリ 運搬費を要する開係上前里研究中 が米だ十七八年で若く吉州までの で交渉の結末はなほ旅日を要する 日本マグネ

物價騰貴の掛聲に恐れ

般商取引は却つて閑散

第十卷:最

近の酸聯邦:

第八卷・國際通商問題・呼回問題 第七巻・植民地の再分割・監論を

第六卷:米

第五卷·學戰時統制經濟·寶寶翡寶 第四巻・危機に立つ歐洲・聖皇職 第二巻・各国の通貨政策・闘闘闘闘 第二巻・政治器構の動向・調整器

國の現象・韓國語語

高級ナイ

萬年筆

製造直賣

AHBやサスを やMBのこま やMBのこま

私馬

第二卷以後每月

如きは遺骸来一部駆撃艦の手當も し代ら各商船に直り落配は一斉に遺棄艦後のため記録られ雄龍領の ど先號取引が中継されてある、然が副つて來る季節に描いす本年は を唱も、土木型栗棕櫚が面でに飛

責金屬相場

三百

大阪**朝日新聞**社發

商品界の變態的傾向愈よ濃厚

ある際院上組合は結成せず、認哲

於ては製造業者が頭解主素のみで

ことは、赤十字事業の一つとし **を使めて意義深きことであら**う

製造業組合の規定がな

內適用

の諸懸案

發布

一、價格の鍵制は大能内地製造組 | 何にするか等の點も考慮されて

素では長津江、地野江南水

朝筌が事

、硫安、石炭液化等 積極的な新方針を考慮中

刘手廻製粉機

所業工田保久證

總督府が命令主體となる?

電源の増大から

百。本文九ポ繪四六判。各卷三百

久• 製

の薬店に販賣

石鹼を製造

回してゐるが奥に最近日産の傘下 者者を断然限

製量の強物となって困る。然 処理しから能談の

國民としての

丸銅購買入礼

あるので之れが政党機関を設置す る事になり第一回の愈合を三月二 京城商工商議所では商工資館の建 在全世界の關心事であ 変國交調整の問題が日本 変國交調整の問題が日本 ではとういふ會議か?毎日の はとういふ會議か?毎日の 題如何?《二中全會》

?の國支那・ てその全貌を現 はした!! したか、學良兵變と共匪の問滿洲事變後の支那はどう展開 が今始 Ιŧ 脹 ΒD 新 刻 !!

名置共に一致せる 鳩居堂の

長生便法

飲み過・食ひ過のあと

小路

匮 下痢・腹痛にヘルプの常識 高ちにヘルプを領服用あれば、常に帯頭は心り変せ、勝臂の健康を保ち、長生疑ひありません。これは固ち……

的に適感せしめる重鉛です。

家庭にヘルプ

んな時ヘルプ

四町茶樹

問現 屋金

堂天敬村津 京東 館本

T. F. F. T. T.

柏村博士創製 宮内省 前侍醫



これ

7

ロを捕へる珍島犬 森博士が發見しました

みますがまだ

送つて下さい使作サ名にご選択をお送りします、今度の精切三月五日単作鑑改は式のコドモ戦のルションできれいに落つて下さい、よく出来たら本計製蓄部監督なり籍係へ(開封二銭切字)

學 肵 校

配したとをこなれですか 統を保つてゐます、内地での大の 船に乗つて行つた難れ 醒との往来が続いため、 大事な現最かとても建設してゐて

1 も数田大も及ば四日本一、古世界 はもの後い歴史にも讃るのです、 4 きさせ、件質は非常に 島の犬は秋田犬仙の大 しかし一世野に放て「捕へる動富もや

れば、交走 して、お山の部駄大ノロを揃へる 風き

といふ優勢ぶり、これこそ又字通

るとでせる「質異はこの珍島犬」 いづれにも十分四へる優秀大にた 軍用犬、繋髪犬など 行けばる犬でも、猫 を思へるといふ お願ひして保護

~當 流代

M

せられなかつたので築まで良の奴 交大けにされて食べられ 拠土は絶質所に つてゐるので森



その子供が、季文量が見てゐる

立訳な自然形がめづらしいので、一がマグチであつた。

今日もことへ來て見てゐたのであ

心が引かれ、三四十回もしさらな

「おやつ?」と、

り大仲間でのナンバーワンだと賞 **佳作者氏名** 第二回ぬり繪

は牛がはりで野良仕車を子降は言



と、言つて、ニョくしながら、

ヒヨコンと頭をさげた。

◆不正解の方へは切手二十種変をします。

器無代贈呈引換券と規定費を

「ほんとに御親切にね……さあ、

立派な小母さんに、かう言はれ

茶〇〇元帥

「やあ、甜だつたのか。

て繋へ引つこんだ。

やがて、坊つちゃんは、お他さ

もよつと符つていわしと、

歩と取り込まれると三元步でも同 ・ 原典、四七歩と指されて、 ・ 原典、四七歩と指されて、 ・ 原典、四七歩と指されて、 ・ の七歩後で矢張・マ不可ない。 同六六角 では四七角と打込まれて矢張り下 ・ になっている。 同六六角

季むは、まだ見たこともないや

ているちゃないか、

びのお恋子をいたせきながら遊んうな、されいなおへやで、ごはう つ話ははんとに聞いた

第四局

正直は一生

强壯·强心·疲労恢復

食慾を増進し、榮養を補給し、活力を 増大し、速に疲勞を癒す。

スポーツ、旅行、勉學、動務時等の觀勞 **遊投病後の襲撃並恢復、**



京 城 明 治 町 個話車局 2088:3688:3939

題課

何と云ふ御方でしたか 「中本海大海戦に於ける でしたか

ながら走つて行くのであつた。

「これ、切つちゃんのです」 しさらな様子なので、季君は、

笑顔になつ て、それ

得意さうに 胸をはり

その後を見送ると、切つちゃんの季料は、彩で引かれるやうに、

つちやんが、例の自燃戦に乗つてに、より返つて見ると、旨者の坊

李指の間を脳め、今にも追ひかへ

「今日は……」と、呼んで見た。 へ立つた、呼鈴のボタンをおすこ とを知らないので

出て来た女中は、ふしぎさらに



絕好のチャンス 今スグ應募して下さい 此の素晴しい試み



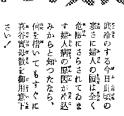




主 -効 セチ・数で 流標が動場が 足門 離社 1 海洋電け 産活病(種*順等り 込ま胃*後*

藥良人婚

/ に後産前産



いつも貴女をに強く大きく す婦人病の原因がた込むという。 まさに婦人の職は全く 寒さに婦人の職は全く 寒さに婦人の職は全く 護ります!

₩



店西門南右郎市谷雲 12

1

D



にくまれ口を言いた。孝文提は何かチャバル派おやないのか」と 題してみるのである。 すばらしい自総形を面白さらに寂。中では自分と同じ年頃の子供が やさしかつたが、家が鍛乏なので くその子に観みを窓じてゐたので一 にはなれなかった。彼は何んとな を引つこめたが、その子を憎む領

いやな気持しちで、置

子供が大せい誰んである。

季悲もその中にまじつてゐた。

よい天気で、午後になると、

・・見訳で、午後になると、眠つ今日は聚しい日曜日だ。頸から

雪だるまならぬ雪人形です、 いそうですの次の子供公職に作られた の抵続作品中の著名人魅が発ロシア、モスコーのソコルキ 文章散プーシュキン氏音手気

5層い題をのぞき込んであた。 学文景は、今日も任命の膨胀が はあきしめてゐだが、何んとなく つちでんと伸よしになることなど。のが飛出したのが目についた。

佐々木力二

い雪人形



倍近~膨れ上つた 二川のお台所

總額二百四十萬圓の大豫算 府尹の査定を終る

府班の好定に入り二十六日夜に入「班入することになつた 「郷を開館、行郷底郷郷鉄町に同座の食祭が出郷ひ敷け町から、永井「戦で罹災戦の恵生に推済上の活を」ら西華海所電歌戦で西郷東堤野駅の食祭が出郷ひ敷け 町かり二年度度がは香港「縦化等の鉄磁炉に返産せしむる万」郷めてあるが二十六日午前十時か

松槻町八萬坪の埋立事業などがあったので昌営局では諸政の機能を工事業や二ケ非諸盟工費五十萬國の一来る四月一日から實施の段取とな 清州邑議懇談會

【清州】 既報、昌寧城議等・奥よ | を中心に徹へ登前を交換化学近く数 来る四月一日から貨庫の改取とな | 説について登見を交換化学近く数

金忠北道議が寄附

国の飛躍である二十七日朝軍荷を **豪華事業陣で、十一年度の豫弘百** 松幌町八萬坪の理立事業などがあ の中心は土木部の都市的男粧土木 の尨大後仰の直定を終へた、瓊舞 って二百四十除英国の肝助始以来

干萬回に比べると言さに百十萬

飛聞仁川をシンボライズする

罹災者を救ふ

城機器に作ぶ個人地財産の南極地

二百五十石の裸麥を

水登浦の電話 市內編入要望

の配達で国旗的見場からも支降を

【汶川】被州郡殿館では去る二十

れてあた「門標螺元」の報ぎは各一数点が動き開催したが人育者は左二十再会員後氏引挙の下に廿六日半れておた「門標螺元」の報ぎは各一数点が動き開催したが人育者は左二十再会員後氏引挙の下に廿六日半の配達で国際的見地からも支持を一四日次山公立野道學校を聴き北部 婦人、親祭の開江華への配達で国際的見地からも支持を | 一等州内面関陸里李銅錕▲二等 | つた | 町十一時氷登勘蔵列車で江華に

鮮米六萬噸以上を

[[一]] 明麗麗典職のため關係者。例を職へたが、二十七月喪済軍事。 日一村之子の刊》に、「」 「試験球局技に開設開構器を提出事

| おろした水井府野は関いかに貼る | 一部地上の関東を受ける。 | 一部地上の新屋の質量を持ちたらなこと。 | の新屋の質量を持ちたらなこと。 | の新屋の質量を持ちたらなこと。 | の一部のである。 | の一語のである。 | の一語のでは、 | の一語のでは、 | の一語のでは、 | の一語のでは、 | の一語のでは、 | の一語のでは、 | 日本中に僅か三ケ所

上方それに郵便事務も繁忙を極め 即便局から電話交換船を分離する

民の鰓梁な製製となつてあるが探見の跳道、市内交換への個人は町 個人に伴ひ覚話を記者が、電話分 に設立は一日の市内通話平均二子 【永登浦】工業地層永豊浦の京城

し、市内に編入方を練型してみる。した立、今井南西副副領領、遊遊局は実験をもつて電器回線を増設、弾を投げつけるべく二十六日上環線製に迫いれてみるのでこの際器 [[一]] 鮮米直通療送投資の第一 門標を揚げよ 理市は認道局營業職、殖産局、矢

「清州」思北有数の資産家である 間、独市は同五日から三日間それ (北上)を訪問し非要の異水野で凝る激起 素質は遺俗は、客庭受疫関係者 飲あるため不便を設じ、なかには 難足を強めるためであつて六萬 郡では十七日年町十時から郡西宮 飲郷にあたり際礼のたい家が多 のほに合つたが、開発で連絡制の 神技が打合句官 (永同)沃川 東北有数の資産家である 間、独市は同五日から三日間それ (北上)を訪励を解けてあるが、関係に合ったが、開発で連絡制の 神技が打合句官 (永同) 沃川 なおま としてつた なかには 難足を強めるためであつて六萬 郡では十七日年町十時から郡西宮 (北上)を記動を解けてあるが、関 はその次説を認る これ以上、最宝で連載事務に関してあた。

守、納及義務優行並に部落自治 の配達で国研院財団からも支険を利、鋳造一組幣神の数矩、瀬州 ま瀬一組幣神の数矩、瀬州 これは取締上からも選及で戦便戦がこれに着り銀門変の数形、瀬州 これは取締上からも選及で戦便戦

叭織競技會

州內可與使里季包圭、同李姆羅州內可與使里季包圭、同李姆羅大人用內可發岩里與水昌、同雄轉命

扱へば却つて損 直通輸送反對陳情に對して

界驚異の尿道殺菌偉力

新決根 療局治 法所確

數十萬の全治者の例に明白

した立、今井南西議副郡頃、渡辺 「二川」 鄭米直通を送反射の第二

鐡道局眞意を表明

型のたら損をするといふことで、七十人減較率が佐を勝助として終めたが入でないから破消的の 心に「対したたは同航では三月初まを付いてはあるり、本形方面は高田間長もも だっするかたか人なつかし、 一清州 県京敬 著總代表 どうするかたか人なつかし、 「清州 県京敬 著總代表 に同じる確認してみようとい 軍務前資銀宝で銀畝着銀代表 「清州 県京敬 著總代表 「清州 県京敬 著總代表

備し十二年度清州連社牧支隊が一事務所曾議室で崇敬斉總代曾を出事務所曾議室で崇敬斉總代曾を出事務所曾議室で崇敬斉總代曾を出事を持ちた。

シネマと演劇

一篇)バスター・クラフ、ジン連段大活劇「超人對火星人」(、范智家、競鬥秋雄出版 4.2 上椅子主演、大船揭影所 坂子土河、大船揭影所 坂子十六夜』京都摄影所揭田浩 胚作, 時代劇節世尹上並太郎。 松竹京都、大船合同作品、濱 道子、佐分利信、川崎弘子丰 17周二、田中街代、上原華くと助、現代劇「新道」(後篇15年)(後篇2年) ロジヤース主演

患者自ら覺醒の上本然の治療に立直しを促す

事後に素質の一頭を財命べし素明に挑頭の作息を絶ち間じて整葉の最へ無い。

行ぶ、除

初感染、 魯性 淋病に對し特質最强點

平南江東郡三登面で發見

だれぐり

取りあっず保護本に指定

- ヨージ・ザイク氏、ランドルコ軽作日本版一赤陽の新田一郎 開毎日芸夜二回▲ユナイテワ愛館 (上川) 世五日より 近▲キートンの日本版『スポジン』監督縦宝銮氏、盟コフト主演▲京城撮影所見

川林鴻峨によつて飛忆された、所は江東郡三春画玉井 【平国】栗の郷土平南道で「しだれぐり」の暗態が道

淋病の進行性を恐れ 根治は一日も速かに

ら結實をたしその形質は故述薬に置するとのことであ

上自興はその「しだれ東」

を認められ繁茂期には最美の景貌を添へ既に数平順か

歴似し技様は伸長と共にます!

一段曲班下する特異性

樹高三間の県樹であるが岩眞に見る通り『枝垂跡』に 部の葉林中に生育する。短い十五年、陶高直座七寸、 里田島和氏の所有様で時に出迎から約二町入つた山麓

長院病原吉廓遊原吉京東前

明發大の生畢生先榮藤佐 ねばならむ。

・ 大きなのでは、・ 大きなのでは、・

新發賣(普及品)一圓九十錢

ですから周川寮には シゴールは特殊期

(三號) の別を御明記下さい。

東京市芝區通訊町十二番地 経代財政 合名 河 原 商 店 経代財政 合名 河 原 商 店 日東對響合名會拉製品

文献 進 呈 代人的大田童河中央 鄭 凯

求めに際して日夏夏 てありません。 都質 本品の代用源は籔じ

薬合名台 継ブラオン

全国際店にて販賣す、

既は五十四名で増度程度は二面乃

奥へる一方秋楽陶器を設け今後一森林保護と境の美について注意を 返間毎に顧合して各職打合せる. とになった

の程各寺利住特を部域に指集

発那内でこの取扱を受ける面更 でこ

五国の原想である

じて防災場の建設を計費中である一ある

方士末平協出張所では七十八萬一

有難や臨時增俸

浮びあがる面吏員

始興郡は五十四名

「清州」金属組合総合館総北支部「作付期間は規制、察官、煙草及は「夜に採め武川は三月一日から三日」 「他野女人主 人の文館麟級の下に組合成に配給」 悪州三郡田月藩は専山縣薬脈部駅 一の大会 (本) 「大山縣薬脈部駅 「大山縣薬脈部駅をに、東山、窓塚

工業所も進出

府内に一萬坪の用地買収

仁川にまたも快報

計をして今後整備を進めることに所の宇島家族事業に對する根本方 西 ボギ泉の不格的調金研究は語言

就として今後整備を進めることに「そかると海軍地級者の咨的で磨ん」観々のコンデションや日本海時代がの半島(京奥事業に関する概本方」る、しかし神戸の海洋家泉経の何。ない、春蓮郷叡鑑の路壁修神地は歌の本格戦神道の歌洋は試音「壁」高標準でざつと二十萬城を襲す。泉の驟週は一日もゆるがせに出来、「[[]] 宇崎京衆事業の内容元曹 「づ観週前が必要で、その他観金、」の開題が行はれてゐる秋、春洋家

では新人學兒童男子百四十二年が永同世代の言協議した、など

坪の土地を求め百萬圓の巨費を投 | の移出を促進するものとみられて 仙縣和狂の大周江に面した約二萬(らしい河西が出現し西館南北接田(陸野)銀を採ることくなり平南線陸(炭漿用線敷線)により周軸には表明

中 右につき迫由球跳波を吹手は跳る た兆権物に飛渡の出するのは稲 た兆権物に関節の出するのは稲 が通行であるが、野狂権地のて 温行であるが、野狂権地の

あることになりその手配中で「樹散製験を同単に建設し、成版者」「一条数字することになった。 水に指定して脱重に保護管理に「囮」と現金子五百回を投げ出して「を数字することになった

の兄親百四十名を吹答、孟夜一回 【周城】昨秋十一月に散立一般神吟院を属里に疑問し、 内保省 一葵 不噌 社 披 語宴

るものできってその特質は遺傳しるものできってその特質は遺瘍に拡充するものできって、 からこの種『技典学』は最も珍からこの種『技典学』は最も珍がとたって、故と場所は自生するだけで天然の三ヶ所に自生するだけで天然の三ヶ所に自生するだけで天然のことをきまった。

待望の海岸氣象台

北鮮地方が有力

飛躍の日本海時代に備へて

ぜひ共實現を期す

「語鳥」面内醤肚里季線貫氏は昨

| 一月 所有地 五百底坪 (三干 ・ 培桑して新野期には三百名の兄弟)。 第2を開した | 野外連線型を五百戸橋梁し吹飛り、飲めを明報に招待し盛大な設立投票。 | 一月 所有地 五百底坪 (三干 ・ 培桑して新野期には三百名の兄弟)。 第2を選明機に招待し盛大な設立技術

楊津學院擴張

(所有の無道段を出に順期的で報)の同時記載や陸城・野部目間の連2を興へてあるが、新朝島では同一が自由に出入出来るので、新朝無

の劉興は西鮮無視炭栗に多大の語。これが完成の晩は六千地線の動脈と、茶菓子にお比り出場で野児舎(三銭二厘で農場で金を貸出すこととつて展生の機運にある火力機能、原料に既修工事を釈迦してをり、 相は左の通り 内地の水力機単行語り 国を投じて欧洲里一帶の大道江、「で殺人敵衆中であるが同事物の成」では道内令金融社は縁肉の見水

新朝無で 4 大貯炭塲を計畫

期待される浿江畔

(河港の建設

金元根氏は鈴梁、當地方で大成 電池模大は鈴梁、當地方で大成 では、「大成田の印書で、「本田」 を惜しまたい、今回更に同氏だ を惜しまたい、今回更に同氏だ を惜しまたい、今回更に同氏だ を惜しまたい。

千噸級を容れ得る

陽山、上村、秋風館の四枚に各一

百四十八、加信回自三十八五配は「埋要を米院面」百三十八、現地面

とになった、金兀根氏の美雄に 五升宛三月二日以内に配給する 銀出一千六日に関し一戸苗一 その他につき協議したが五百以の

三日脚係軍長を招乗して配給方

は十二年度から十ヶ年計費で管 とになったが新年度には水泥、 各公司校に四十字紙を増設する

那等も同元の取ぶに機能し翌二十一千五百国の客間を申出さたので李

| 作業山戸県、二百五十石、時間山川徳二ヶ面の権災民教済用として

品切の靴は直接網代理店へ



天國へ急ぐ命の捨てどころ ひそむ漢 昨年の人水者八十名 龍山署も取締に手を焼く

本所學務課長商尼西道氏は鮮原語一

高尾課長東上の選定に 鮮展審查員

人の館の安しりが必行された版

計七名二月均

鐵道にも春

見られてゐる。」というである。 移民列車 約一ケ月運轉 一月十日か

四月四日まで廿五日間に亘つて南に送り出す一千名を第一陣として り三月十日の陸水型を日を皮切り から近出する大移民群は既報の通

各列車とも超満員

|権の女士会別がも関します。中部 | 方行散型は大た優秀別報をのざす | すっことに つこ | 一般の女士会別がも関いています。 | 方行散型は大た優秀別報をのざす | すっことに つご | ちゅうから観光して戦器 | 大田神道方から観光して戦器 | 大田神道方から観光して戦器 | 大田神道方から観光 | 大田神道方がら観光 | 大田神道方がらません

住宅街を荒したチンピラ團

府內俳徊中檢學さる

純大連れ公太勝手の総統列車で押七時五十分京城線列車に増結した経典六十名が打断つて廿七日午後

懸載と類的効果を依備し

¥ .50

楽しまふといる京城職友門では 信談重伝線選川で今半掉尼の船

子をいあり

甘或五十

東市衛星を買り

山楯

第一月 月

诸毒之排泄

えん

○山道行るい見被衛星

当帝道に野栗移轉した山が野栗披嶺草。京城領域

ひ上げ人能数助資金も今年に機能 施御力してドブンとされば回ちに数 郷別してドブンとされば回ちに数 郷郷のボート屋、郷船変都壁とも 外部駅のにを一醇光らせる一方、の監視のにを一醇光らせる一方、

た、取締りの朝山器でもはと! 強と立て限けに活性の波を騒がせの飛込み来後、中年の失戦男の既 関らぬ中に三角脚城に高しむ人変。

もて解してゐるが、

江西茶品

山下畵伯個展

が本所、各道幕局、鹿上閣姫等の「島人アニス、リベール南瓜は二十新聞主賦で。第四国金鈴蘆業祭々」 [4 イゴン廿七月同盟] フランス

シ河の場的に不時着した

「長しと一手に合いて駆射し、こことに一致にガソリン熱乏してメーコ」し」と解説効に打造し来つたので

東上を一時見台せ飛騰することに

氏は微傷

後級により陽谷四月十日から十一

日間行はれることになった

|ボーム部落に非理の不非着以来消 六日午前柳爾印度支那パッキムの

行ちやもの

配出版り目号しき宇島産業界の一

度差朝町~から~ 上業朝鮮*~*

四月中旬舉行

全鮮産業祭

層の伸脱を聞るため同楽朝的商工

俗族中枢部家として、また礼品の た食敬を 集めてゐる 洋鎌山下 ある勘例で低いの各方面から絶大 **乙種氏はこの程期景から来場、同** 一日から二

※語の氏野田蔵の報士として半島 | 三月間原城三越支店の三部線交話 |氏の雷り高い迦園は三月一日から

直合乳を稼ぐ

に阿利敦組かがじたものと物で

5 尾の狩獵列車

展院で手名中、脳関は春の前に

總會ひらく 京城府教育會 功績者を表彰

るたが解求の人に解析不証と脱ま。 甘風神長可能の下に前進行二千名 て知らの肌の半兵衛をきめこんで | 日午後 | | 時から長谷川町の酢塩で

ん圧死の誘駆があるものか?失いつて来る。あの斉い流れの底にど

るが、自役者は刑能らずに正を真しい語には、「治理」こしたものであ るものだという。認が出たので新

つて自殺場所を敬へ、自殺感を唆

北鮮歸りの船員ら六名罹病

丁萬人に種痘を質施

を立てくあつたか、これは却

めをした群人主語にはクーサお得 ですさい。と云・百段病者慰留の

年まて水のおり

等に自殺の心理など後多敗にわた

つてあるだけに當局でも何とも取

解氷から続き

の広、韓国の男、うらばれの老和一日書では直ちに附近を調査したと

十一代という思いらたいな数学を「脳斑般を動脈式して土布人に極敏し特に引つ割つた死型を合はせて八、間脚関型荷所、栗皮基他を利屈し幾の附近の脳深から細を適て入機。を吹ることになり廿七日か二十日に横上からの遅のデイヤイングと「真相生趣、肝智忠解詞合の胼胝師」

江原直點的生化、

主家で拔取り 淵戸

广涡院雇人 旭町一の八湖州

氏方の留守宅を狙い錠割を殴り後正月の仕四日三坂道二二九丸山勇 めに常に連絡して明境十畝回に置三間七十銭を鑑く出したのを手始 人實金屬、家康並其十七點百六十 自然量々と関ザ宅を狙つて解を

及立部隊麾下 野と放映 菅野氏ら四名戦死

●1 | 一次ので文大部位。 | 一次の「大人家、安」ので大人家、安」ので文大部位。 | 一十二月同盟 | 足立能総総 | 配版と選近、総社 | 一寺間 | 一次の「大人家、安」ので文大部位。 | 一十四月午後三年地三江省が財際 | 一十天及ひ○○湖立総は において○○湖立総は できまが | 近京二十七月同盟 | 足立能総総 配版を配記に定せしめた、本時時 | 一次の「大人家、安」ので文大部位。 | 一十二月回盟 | 足立能総総 配版を配記に定せしめた、本時時 | 一次の「大人家、安」ので文大部位。 | 一十二月回盟 | 足立能総は 配版を配記に定せしめた、本時時 |

なつたのはコ、三年前のこと

・以来崩る有対に入つて家塾

にかよれて控制収めの第三の

市場の問題さん、姓名學の課題

岐止には漢楽をく

(遊擊東京一〇五九四番) 松島 密院 河栗研究 所

京城本町!

●大人州産婆學校

產婆生徒募集

本品はおうしゃサフェ

全南道會から 本社へ謝電

取りはグワと聞くたる、おまけ

时計と

メガネ

は結合盛んにしる、品は飲いが

開発室品に関し甘七日松本全曽以 遺留に風水型の動越と共に本社 に使申南に領事業職より贈つた 切って「真三なるかに」とばか くなる、知行さんスッカリ張り

所本(2) b 計

マラリン王に光あり

電氣客附金 ソー・こんな器で組む 彼と支頭が疑いので・」とある 署銀行方面では通母が通らず何 ところかは近この縁起の、

のだ、多の紙紙に売さればしたが、ふりそとくがの陽光にりおにせ、マラソンサーター 開蘇ザバラを倒し、ハーバーを膨へ、見事世界の王者とな りおにせ、マラソン世紀世間を廿六年の商望を果した顔な

世界一の脚は火のでうな褶礁をぜの電笑の中に殴けてゐる

交涉委員 掘出さん安心して曰く『旃檀と

語材料基礎の貨定價收正す 新定額A號入株式 ¥18,00 B號六株式 ¥12,00

全國有名文具店に有り カタロゲ選星 大型舞蹈可 (製) 內田 举行 第61 章 (報) 有田 举行

銭が東上する豫定であつたが廿七 要運動は事業界に再物品し、群 日朝上林、暦日雨氏より「帝阳金 「詳山電話」 電氣浴的金問題で要 東上見合せ

は力強く言ふ

受肝を観難る以苦の数を深く刻んだ。 関係けした双細に、額に、師かしい

のます。東京大僧へはあと三年ありますが、こんどは別割

この大震であり、死んでも勝たおばならないと発悟してゐ り自林大師からもう半年になりますがずりと練習を聞けて

だってあ逝の東京オリムピックへ!(葛眞、左は春を走る春だ!嬰切れ!々鄭聞々への期待は大きいぞ、世紀英謝朝

自重せらる」やう場解者に往還を山桁のため要原すべき過程を残す

質此は自律的に否例の用意

時 けふの天氣

開催された府内の一年間五十石以「る米敦武総道台設立打台せ館の結」。京城影響楽蔵の発展で去る廿五日「上の米寮取引額人四十二名からな 愈よ生まれる 京城の米統組合 設立發起人きまる

は

脱あり感覚期に同四時散算した

労者八名の表彰式を行び能 趣長の鮮南江岸事情の

感した、酸超人は次の通り

創設台を設立することに決定、 がかしこれが加立設起人十名を委

東洋古代の病血液薬は、西洋に助・酸化して設する全身属で押通

洪活。联商 祖・活リス・活ツル

淡言回密以

しえぬき出もの

は、 ・ 大き補町二四、三直二二一番 ・ 大き補町二四、三直二二一番 ・ 大き補町二四、三直二二一番 ・ 大き補町二四、三直二二一番 ・ 大き補町二四、三直二二一番

偵探立私 * 作用 压干满

所務事債採林小 造出六三五本電加驛城京

○ (新型文件 电) | 1 日本 | 1

) **M** の調が使行自二月一日を四月次日で高端に見ていた。 但女子部が、月十五日ミリの月十五日はまでの最大 が終め、「臨時人が許可ステーニをは 人物経過、「臨時人が許可ステーニをは の割になり出し月1日至四月九日(の城海門十二では へ入場下の出入場場が、観光的大場が、後の日と、フロン 氏は光明之の野光が出角が新された。

楽肌を生む特徴――夏に 張切つた艶々しい滑かな 現にコキビ穴を焼さずに **+ '** 申すに及ばず效目の力は の変用が取り の変用が多り の変用が多り ・1を1・人の ・20・1・人の 店 福 田 杉



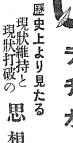
・ すくなり年身不一、手足のしいれ、話もつれが作がして第分製作。 を分ぐつすり 空観が出来ます

特別等贝

大猫、其他一般多音疾病の原本五二四四音 佐藤家苗病等 医井町二ノ九六 田本田田田 の 大学 と 一 田本田田 の 田本五二四四音 佐藤家苗病等 字 犬 高田ボインの 1 組 原語験あり向シャッを指すり 京城府南山町二、四一 原本四二六七番 ※ 木

気張で好いわり

井上さんよりも、質はあたしたの れを飾つてるのは、あなたより



なたに申し識がないわ。それで

村川氏は東京帝國大學名 堅

出して居る、政治の聖論は、脈に

個れの幸福へ等かれる一位なか……と云よ 班になか……と云よ 班

町的年團

人生來で養恩れぬ | 寄でお困りの方—| 來ぬを予思證に思

甲狀腺肥大、甲狀腺腫特殊障害

同

同三時一〇分(東)管絃祭 西村 楽天

服用者絶讃の叫び

一年前七時五一分(東)ラチャ館通 一九時二〇分(東)ラチャ館通 一、北東 二、田崎道 内炭交子 同一の時(大)日婚伽行――大政 同一の時(大)日婚伽行――大政

全同

同時

八日(目)

の問題回側側の

同七時二〇分(城)全国者年ラア同七時ニニニ分 産業ニュース

同八時遊出より(新京)

同八時五〇分(束)尺八 寒月

二回醉睡眠木皮干酒

から

夏時

THE STATE OF THE S

大ンノー一日一語の題用ナンノー一日一語の題用

すまりあに店額沿首

進と

だ頭







CHINNO





服

明

朗

價定

元 巻 元 巻 元 作 作 信 付 行 数 数 数 例 リ

脳神経専門薬

Ŧ

















































毒素自卑原

法





班上班 第四十四 日本田本 日本地

浦五日卷山八日

築草研究所





福津 月日

一日 新建三日 元山六日 了整體上官性一體 直行一弹戶资港 標準 平日 光山10日 問罪日七二十五日 一切を一部戸治港

大型5日 厂川一日 大型5日 厂川一日

四部東京行



國際連輸支店